

アルジェリア民主人民共和国陸域における石油探鉱開発事業への参加について

平成 13 年 11 月 29 日

帝国石油株式会社

帝国石油株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：磯野啓）は、平成 13 年 11 月 28 日（水）、ENI 社との間に同社が 32.67%の権益を保有するアルジェリア東部 EL OUAR 1（面積：520.32km<sup>2</sup>）及び 2 鉱区（同：3,404.84km<sup>2</sup>）の探鉱・開発事業に参加すべく、同社から両鉱区権益の 10.29%を取得する権益譲渡契約書に調印致しました。当該契約は、同国関係当局の承認を得た後、正式に発効する予定であります。当社権益取得後の権益構成は、ソナトラック社（同国国営石油会社）51%、ENI 社（ENI 社の子会社であるモニュメント社が権益保有かつオペレーター）22.38%、アサメラ社（コノコ社の子会社）16.33%、帝国石油 10.29%となります。

両鉱区はアルジェリア民主人民共和国東部に位置し、EL OUAR 1 鉱区では 1997 年に掘削された試掘井で天然ガス及びコンデンセートが確認されております。一方、EL OUAR 2 鉱区は 1999 年に石油契約が発効し、来年 12 月までの探鉱期間（3 年間）に試掘井 2 坑の掘削を計画しております。

当社は、今後、当社全額出資により帝石エル・オアール石油株式会社（本社：東京都新宿区、社長：磯野 啓）を設立の上、本事業を推進していく予定であります。

なお、アルジェリアは、現在当社が重点地域として取組んでいる地域内にあり、また、両鉱区は、本年 3 月に当社子会社の帝石アルジェリア石油株式会社が、20%の権益を取得した 222 b 鉱区（2,848.6km<sup>2</sup>）に隣接していることから、事業知見の継続性や他事業との相乗効果が期待されます。

以上

アルジェリア El Ouar (I & II) 鉱区位置図

